いま、土岐のこども

市内の小中学校の児童・生徒が学校生活で頑張っていることを紹介します。



土岐津小学校６年　戸ノ﨑　結捺さん

自分にできること

　私は６年生になり「最高学年として、人のためにもっと何かできないかな」と思っていました。そんなある日、先生に「ペットボトルのキャップを集める活動があるみたいだよ」と声を掛けられ、気になっていろいろ調べてみると、ペットボトルキャップを集めて買い取ってもらうことで、ワクチン代として寄付できること、そしてワクチンで命が助かる子どもがいることが分かりました。それを知って、ポスターを作ってクラスの子にお知らせするなど、自分にできることを一生懸命にやってみました。すると、たくさんの子がキャップを持ってきてくれて、夏休みに引き取ってくれる会社に持っていくと2236個も集まっていて、2.6人分のワクチンとなりました。その時「これで命を救える」と思い、これからも続けたいと感じました。今後も自分にできる最大のことを知り、見つけ、行動し、人の役に立てる活動をしていきたいと思います。

CONTENTS　目次

広報とき2022年11月号
vol.1746

02　いま、土岐のこども
03　特集　あたらしい学校のかたち
06　ときげんきプロジェクト　infoヘルスアップ
08　ときっこ子育て
10　Photo Sketch
12　コラム　人権のまど／Re Start／陶都のまもり／ようこそ手話の世界へ
14　市からのお知らせ
陶元浅野線道路新設事業の工事にご協力をお願いします／電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給／マイナンバーカード普及促進強化期間／新型コロナワクチン接種　など
19　情報ひろば
21　読書のすすめ
22　美濃陶磁歴史館だより
23　いきものふれあいの里　陶史の森だより

SNS　＃土岐市

緊急情報やイベント情報などを発信します。ぜひフォローしてください。

LINE

Facebook

Twitter

Instagram

［表紙の一枚］
　妻木町の八幡神社で市無形文化財の流鏑馬神事が行われました。あいにくの空模様となりましたが、大勢の見物客が見守る中、乗り子と呼ばれる妻木小学校５，６年生の児童が馬にまたがり参道を駆け上がると、沿道からは大きな拍手が送られていました。